

# 琉球大学学術リポジトリ

## 沖縄産飼料の成分調査

メタデータ	言語: 出版者: 琉球大学農家政工学部 公開日: 2012-02-10 キーワード (Ja): キーワード (En): 作成者: 松田, 祐一 メールアドレス: 所属:
URL	<a href="http://hdl.handle.net/20.500.12000/23149">http://hdl.handle.net/20.500.12000/23149</a>

# 沖繩産飼料の成分調査

松 田 祐 一\*

Yuichi MATSUDA: Composition of feedstuffs produced in Okinawa.

沖繩産飼料の含有成分については、我謝栄彦の調査報告があるが、最近では製造副産物として生産される飼料が増加しているため、これらの飼料も加えて、沖繩産飼料を広くにわたって成分調査する計画をもっているのであるが、今回は、1部の飼料について、水分、粗蛋白質、粗脂肪、粗繊維、粗灰分および可溶無窒素物の6成分について定量したものをまとめた。

Shorey (1906) は1地方で生産される飼料の成分と、他の地方で生産される同一種類の飼料の成分との間には、Ca 以外は大差がないと述べている。沖繩に産する飼料の種類は、日本本土やハワイに産するものと同一種類のものも多々あるのであるが、沖繩の気候や土質は、これらの国の気候や土質と著しい差があるようにも考えられるので、沖繩産飼料の成分を調査し、当地における家畜飼養の便を計りたい。分析に用いた飼料中 Napier grass は、大学農場で栽培している出穂前の若いもので、青草用として

Table 1. Composition of Feedstuffs

Feedstuffs		Moisture	Crude Protein	Crude Fat	Crude Fiber	Crude Ash	N-free Extract
		%	%	%	%	%	%
ネビヤグラス Napier grass	dry	10.0	11.6	3.1	28.1	11.0	36.2
	green	87.8	1.6	0.3	3.8	1.5	4.9
ススキ <i>Miscanthus sinensis</i> Anders.	dry	8.7	9.8	2.7	35.3	3.0	40.5
	green	72.8	2.9	0.8	10.5	0.9	12.1
フクリンアカリファー <i>Acalypha</i> var. <i>Macafeana</i> ,	dry	9.5	22.6	3.1	10.2	8.0	46.6
	green	78.5	5.4	0.7	2.4	1.9	11.1
ギンネム葉 Leaves of Gingokan	dry	7.0	31.9	4.3	13.5	6.7	36.6
	green	75.6	8.4	1.1	3.5	1.8	9.6
パイナップル粕 Pineapple bran	dry	13.2	4.4	0.7	17.0	3.2	61.5
大豆粕 Soybean oil meal		13.2	47.3	4.1	4.7	5.6	25.1
米糠 Rice bran		12.3	14.5	15.8	6.8	8.4	42.2
魚粕 Fish meal		8.7	42.1	11.6	—	32.3	4.3
ビール粕 Distillery slop (Barley)	dry	7.1	26.6	9.7	15.9	3.4	37.3
	wet	75.4	7.0	2.6	4.2	0.9	9.9

\* 琉球大学農家政工学部畜産学科

刈り取り、乳牛に給与している程度の発育のものを用いた。草丈は、95~115 cm であった。ススキ (*Miscanthus sinensis* Anders.) は、大学構内に自生しているもので、乳牛が好んで食する程度の部分を刈り取ったが、草丈は、85~115 cm であった。ギンネム (*Leucaena glauca* (L.) Benth.) は、養鶏用緑餌として用い得る程度の若い枝のみを刈り取ったが、刈り取った部分の長さは、14~34 cm であった。フクリンアカリファー (*Acalypha* var. *Macafeana* W. Miller) も、ギンネムと同様、葉、葉柄、小枝共に切断して養鶏用緑餌に供し得る程度の若枝のみを採取した。

上記の材料は、採集後、直ちにビニール袋に入れて水分の蒸発減量を防ぎ、実験室に持ち帰り、青草類は秤量後切断し、60~80°C の恒温乾燥器内で乾燥した。その後の秤量、粉碎、成分定量法等は総て農業技術研究所の飼料分析法によった。

成分定量の結果は、表1の通りである。

#### 参 考 文 献

- 1) 我謝栄彦 1948 沖縄農家便覧.
- 2) 森本 宏・阿部彦郎・堀井 聡・野崎能孝・高野一雄・平野昌三・野辺田 清 1959 飼料の一般成分の分析方法の検討, 農業技術研究所報告, **G. 16**: 1~17.
- 3) 森本 宏・堀井 聡・吉田 実・田中孝之介・野崎能孝・小松昌義 1960 飼料の一般成分の分析方法の検討, 農業技術研究所報告, **G. 19**: 143~151.
- 4) 農林省畜産局飼料課 1959 飼料検査方法.
- 5) 農業技術研究所 飼料分析法 (一般成分).
- 6) Shorey, E. C. 1906 The composition of some Hawaii feedstuffs. Hawaii Agr. Exp. Sta. Bull. No. 13.

---

#### Résumé

The author analyzed the composition of some feedstuffs produced in Okinawa.  
The results are shown in table 1.